



開成物務

令和4年 6月28日(火)発行

校長 渡辺 理恵

学校公開(授業参観)・引き渡し訓練 ありがとうございました!!

4月の授業参観に続き、学校公開(授業参観)と引き渡し訓練を実施させていただきました。土曜日ということもあり、4月の時よりも多くの保護者の皆様に参観いただきました。

子どもたちは、保護者の皆様が参観に来てくださることに加え、お弁当も楽しみで、西門に立って挨拶をしていると「校長先生、今日のお弁当は、大好きなものが入っているんだ。見せてあげようか。」という2年生もいました。

子どもたちや先生によって学級の雰囲気は様々ですが、開成小学校としてめざす子ども像「考える子」「いきいき活動する子」「成長する子」「いのちを大切に作る子」は同じです。また、「みんなで創る、みんなが分かる楽しい授業」をめざして取り組んでいます。

引き渡し訓練は、昨年度と同様に、密を避けて地区別に実施させていただきました。有事の際は一斉の引き渡しになってしまうと思いますが、慌てないようにこのような訓練が大切かと思えます。このところ大きな地震が頻繁に起こっています。南海トラフ地震臨時情報がいつ発表されてもおかしくありません。日頃からご家庭でも避難場所や連絡方法等について話し合っておいてください。

密にならないよう、グループ別参観や地区別の引き取りをお願いしたり、お弁当の準備をしていたり、PTA 本部役員さんや常置委員長さんには、受付で検温や手指消毒の手伝いをいただいたり、たくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。



3年生総合的な学習の時間「あじさい祭り」 2年生生活科「町探検」

2年生は生活科で「地域に関わる活動」を通して、地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考える学習があります。そのため、「町探検」を実施しています。3年生は社会科「開成町の様子」で町の地理的環境や安全、産業、消費生活などの様子を学習しながら、総合的な学習の時間で「あじさい祭り」について調べています。

今年度は、「あじさい祭り」が実施されることになり、早速3年生は、事前に町役場の産業振興課の担当の方をお招きして、「あじさい祭り」について話していただきました。その後、実際に「あじさい祭り」を見に校外学習に出かけました。

2年生も、岡野・金井島方面の町探検があり、「あじさい祭り」の会場を通りながら、瀬戸屋敷まで出かけ、いろいろな発見をしてきました。

中には、初めて「あじさい祭り」を見た子もいて、目を輝かせていました。開成幼稚園や酒田保育園、開成南小学校の子どもたちとも顔を合わせたり、一般の方々と挨拶をしたり会話をしたりしながら、町の大きな行事に触れることができました。

これをきっかけに、興味をもち、学習が広がっていくことを期待しています。



4年生「自転車運転免許講習」

町の防災安全課、駐在さん、交通指導隊の皆様に来ていただき、4年生を対象に自転車運転免許講習が開かれました。

校庭には白線で道路や横断歩道が描かれ、実際に信号機や標識がおかれ、その模擬道路で、一人一人実際に自転車を運転しました。暑い中でしたが、交通指導隊の方々に、直接正しい運転の仕方を教わりながら、真剣に取り組む姿が見られました。交差点や障害物があるときの運転の仕方は、特に慎重に、少し緊張しながら頑張っていました。



その後、体育館では学科問題を解き、無事に全員合格しました。学習したことを忘れずに、交通ルールを守り、正しい自転車の乗り方をしてほしいものです。

スクール・ボランティアへの応募、 ありがとうございました。

現在、応募していただいた方の登録をしています。この後、文書にて、個別にマチコミ登録のご連絡をさせていただきます。

なお、当初6月中旬の運用を予定しておりましたが、諸事情で2学期からになる予定です。

募集は一旦締め切りましたが、常時しておりますので、ご希望のある方は、学校までご連絡ください。スクール・ボランティアをきっかけに学校に来ていただき、子どもたちの様子や学校の様子を知って、応援団になっていただけたらうれしいです。

すてきさん発見!!

6月21日の朝会は、初めて校庭で全校児童を集めて実施してみました。私が学生の頃は、常に屋外の朝会でしたが、今の子どもたちには初めての経験です。密にならないように間隔のラインや目印を準備し、帽子をかぶって水筒持参の朝会です。テーマは「次に使う人のことを考えて」でした。朝から雨の日の傘立てはぎっしり。傘をくるくるっと丸めて留めていないと大変なことになります。低学年の子たちは「傘が壊れちゃう。」「うまく取れない。」など話をしっかり聞いて反応してくれました。「次に使う人のことを考えて、まずは傘をくるくると丸めて留めてください。」という呼びかけに、今度の雨の日はいかに・・・。

写真のように「すてきさん」いっぱい傘立てでした。



1年生「鍵盤ハーモニカ講習会」

3年生「リコーダー教室」

新型コロナウイルス感染症がだいぶ下火になってきましたので、鍵盤ハーモニカとリコーダーの学習を進めています。ただし、タオルを敷いて演奏したり、リコーダーカバーを付けて演奏したり、時間を区切って、間隔や向きに気を付けて実施しています。1年生と3年生は楽器導入に伴い、講師を招いて、それぞれ「鍵盤ハーモニカ教室」「リコーダー教室」を実施しました。

リコーダー教室では、「炎」の伴奏のイントロがかかると、子どもたちは「この曲知っている。」と言わんばかりに目を輝かせました。それに合わせて講師のリコーダー演奏が始まると、あまりの上手さに子どもたちは目を見開いて聞き入っていました。自分もこんな風に演奏したいなと思ったことでしょう。



1年生のときも3年生のときも、たまたま同じ講師の方でしたが、静かに真剣に講師の話を聞き、「1年生も3年生も、話の聞き方が上手ですね。」と講師の方から大変褒められました。

鍵盤ハーモニカとリコーダーを家庭に持ち帰りましたら、楽器の手入れやタオルやカバーの洗濯を忘れずに行うようにご協力ください。